

～ 2020年3月期 決算説明 補足資料 ～

**2020年3月期決算 ならびに
2021年3月期事業計画**

2020年度 事業計画について (連結)

売上高

2019年度は
過去最高を更新

減収

1兆0,600億円

1兆0,340億円

新型コロナウイルスの影響によるもの
セキュリティ事業（国内・海外）
防災事業・メディカル事業
など

前期比
260億円減

2019年度
実績

2020年度
計画

営業利益

2019年度は
過去最高を更新

減益

官公庁・大型案件等
の特需による

1,428億円

1,240億円

新型コロナウイルスの影響によるもの
セキュリティ事業（国内・海外）
防災事業・メディカル事業
アサヒセキュリティの先行投資によるもの
など

前期比
188億円減

2019年度
実績

2020年度
計画

経常利益

2019年度は
過去最高を更新

減益

1,513億円

1,300億円

営業利益減益によるもの
投資事業組合運用益減少によるもの
など

前期比
213億円減

2019年度
実績

2020年度
計画

純利益

減益

890億円

790億円

経常利益減益による影響など

前期比
100億円減

2019年度
実績

2020年度
計画

売上高

安全機器・商品の拡販
ファシリティマネジメントの増収
ラグビーワールドカップ警備
等による

減収

5,693億円

5,570億円

前期比
123億円減

新型コロナウイルスの影響によるもの
国内・海外における
新規契約の受注減少
安全機器・商品販売の減少
など

2019年度実績

2020年度計画

営業利益

減益

1,158億円

1,055億円

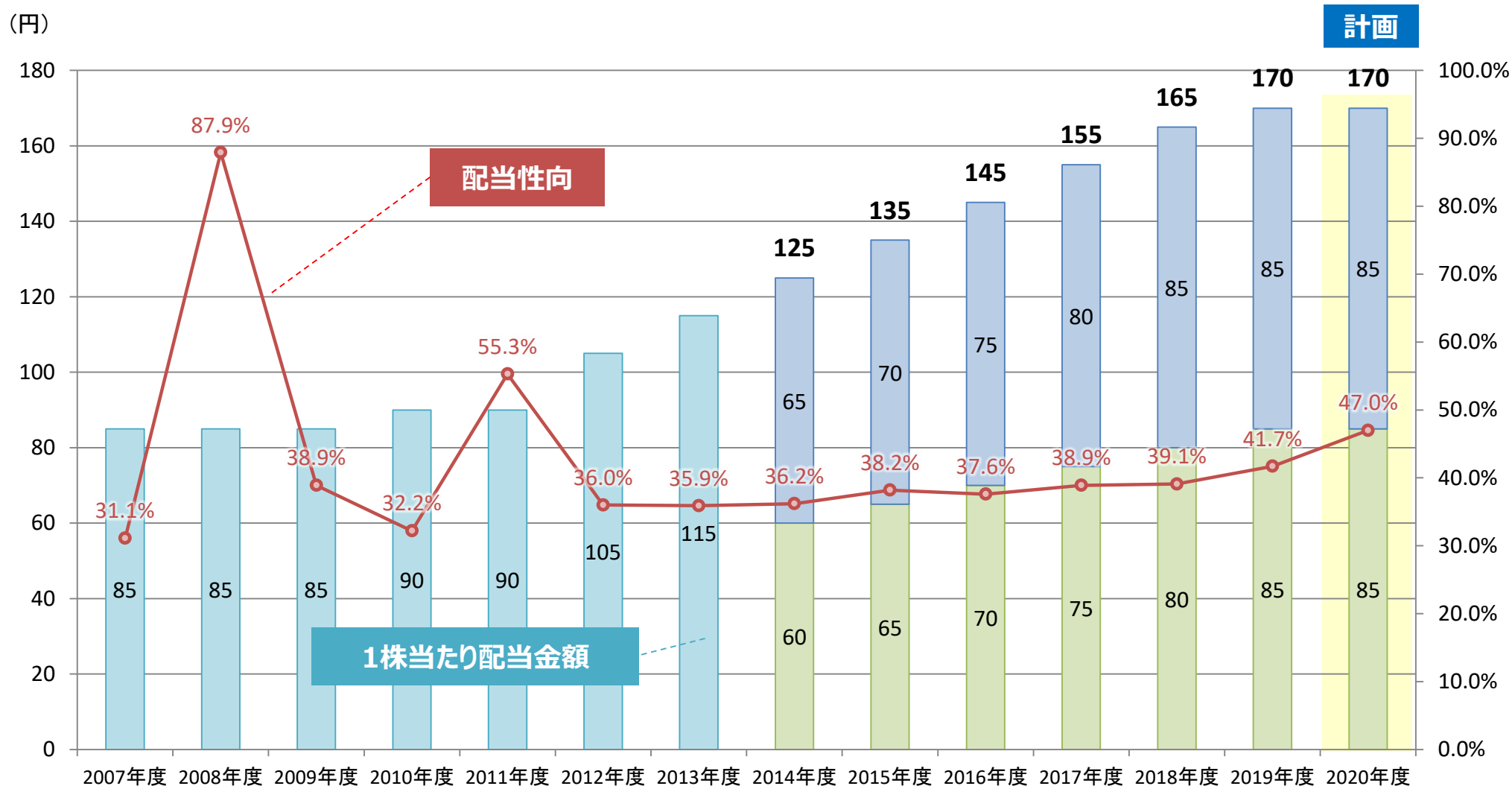
前期比
103億円減

新型コロナウイルスの影響によるもの
アサヒセキュリティ先行投資
など

2019年度実績

2020年度計画

防災事業・メディカル事業も新型コロナウイルスの影響により減収・減益を計画



2019年度は年間170円（5円増配）※、2020年度も年間170円（配当据置）を計画

※6月の定時株主総会に提案

現状の経営課題と今後の方向性

経営
課題

少子高齢化による労働力人口の減少を背景とした
「人手不足」「優秀な人財の確保・育成」

システム投資

- ✓ 基幹システムの刷新
(将来に向けた基盤整備)

人への投資

- ✓ 積極的な人員採用
- ✓ 多様な働き方の実現

世の中の動向を踏まえた追加の先行投資

- ✓ 新たなサービスへの投資 (高齢者見守り など)
- ✓ 次世代基幹システムへの投資

着実に実行

必要性を判断し、
積極的に資源投入

付加価値の高いサービス

優秀な人財の採用・育成

社員一人ひとりの生産性・収益性の向上

会社の持続的成長へ

今後の取り組み

新しい技術・ノウハウの積極的な活用

付加価値の高いサービス

- ・最先端技術やノウハウの積極的な情報収集・活用
- ・国内および海外において、最新技術と人財を融合した新商品・新サービスを創出

国内事業（サービス・商品の競争力の向上）

- ・法人マーケット向けのサービス・商品の品質・機能向上
- ・高齢者見守り等、個人マーケットの更なる開拓

海外事業の強化

- ・現地ニーズに合った事業企画・商品開発
- ・現地における積極的な採用、教育・研修の充実による質の向上

業務効率化および業務品質の向上

社員一人ひとりの生産性・収益性の向上

- ・システムへの投資による業務効率化の推進・生産性向上・収益性向上
- ・業務プロセスおよび社内の事務処理の見直しによるコスト削減の促進

競争力向上のための人財確保

優秀な人財の採用・育成

- ・優秀な人財の採用強化（IT人財・グローバル人財）、社員育成のための教育・研修等の推進
- ・人財再配置などの組織戦略推進による、成長分野の強化・競争力の向上

新型コロナウイルス感染症の影響やそれに起因するオリンピック・パラリンピックの延期など、先行き不透明で不確実な要素も多いため、2021年度以降の業績目標については引き続き精査してまいります